



Ome

広報おうめ

迎春

平成30年 新年号

No. 1,333

〈毎月1日・15日発行〉
発行・編集 青梅市役所秘書広報課
〒198-8701
青梅市東青梅1-11-1
☎ 0428-22-1111
☎ 0428-22-3508

青梅市の人口

12月1日現在（前月との比較）
世帯数 62,829世帯（57世帯増）
人口 135,245人（36人減）
（男） 67,967人（15人増）
（女） 67,278人（51人減）



ししまい（貼り絵）吉野志琉くん〈6歳〉（師岡町2丁目）の作品



青梅市長 浜中啓一

明けましておめでとうございます。
市民の皆様には、よき年を迎えられたこととお慶び申し上げます。また、旧年中は、市政運営に多大なるお力添えをいただきましたことに、心から感謝申し上げます。さて、昨年を振り返りますと、活力ある魅力的な青梅を目指して、人口減少への対策、地域経済の振興、公共施設の再編など、多くの課題に取り組んだ一年でした。東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた取り組みにつきましては、私自身、フランス・ポリー市で開催されたカヌー・スラローム競技の世界選手権大会を訪れ、各国カヌー連盟役員等に直接、青梅へのキャンブ誘致を働きかけました。すでに数か国が御岳溪谷を視察しており、手応えを感じております。
梅の里の再生につきましても、神代橋通りや吉野街道に街路樹として梅樹を植栽しました。今春、吉野梅郷のメインストリートに、梅の香りが立ち込める中で梅まつりが開催されることを期待し、再植栽できる地域の拡大へ更に努力を重ねてまいります。また、本市の発展や活性化に大きく寄与する圏央道青梅インターチェンジ周辺の整備につきましても、早期実現に向け事業を推進してまいります。

今年、は、戌（犬）年です。犬は昔から人のよきパートナーであり、今日も盲導犬や介助犬等として私たちのそばに寄り添っています。今年も、市民の皆様と行政とのパートナーシップを大切にして、市政を運営してまいります。
市民の皆様にとりまして、この1年が実り多き年となりますようお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。



青梅市議会議長 小山進

明けましておめでとうございます。
市民の皆様には、清々しい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃から市議会の諸活動に多大なるご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。さて、本市では、厳しい財政状況の中、本市の将来を見据えた公共施設の再編を踏まえ、総合病院の建替えや東青梅1丁目地内諸事業用地の活用等、大変重要な課題を抱えております。市議会としても、これらの課題に対し、2つの特別委員会を設置し、集中的に審議を重ねているところでございます。とりわけ、人口減少と高齢化が進行している本市においては、老朽化が進む多くの公共施設の再編は大きな課題であり、市から提案されるさまざまな施策を検証するとともに、市議会としても積極的に施策を提言してまいります。

また、近年の自然災害の多発を受け、市議会としても、大地震や風水害による大規模災害が発生した場合の対応方針を定め、市議会では初めてとなる災害対応訓練を実施し、市と知恵を出し合い、安全・安心なまちづくりを努めているところでございます。市民の皆様におかれましては、引き続き青梅市議会に対しまして、力強いご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新たな年を迎え、皆様の信頼と付託に応えるべく、議員一丸となって、市民サービスの充実・向上と市政発展のために全力を尽くしてまいります。
本年が市民の皆様にとりまして幸多き年となりますようお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。